

# 令和4年度 医療提供体制施設整備交付金 事後的評価

(大分県)

(1) 成果の評価

① 事業計画に記載した目的の変更の有無

整備目的(又は整備状況見込)		整備状況を定量化する指標	目標値	変更理由	
目的	当初	<b>【地域災害拠点病院整備事業】</b> 大久保病院 ・非常用自家発電設備整備数 (台)	1	/	
		<b>【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】</b> 津久見市医師会立津久見中央病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数 (台)	各1		
		<b>【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】</b> 日田中央病院 ・非常用自家発電設備整備数 (台)	1		
		<b>【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】</b> 長門記念病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数 ・給水設備整備数 (台)	各1		
		<b>【地球温暖化対策施設整備事業】</b> ・地球温暖化対策に資する病院及び診療所の整備を支援することにより、病院等における地球温暖化対策の取組を推進する。	<b>【地球温暖化対策施設整備事業】</b> 長門記念病院 ・高効率熱源システムの導入による温室効果ガス削減量 R4年度 進捗率15% R5年度 進捗率85% (t CO2/年)		R5年度 (11,347)  進捗率 15%
		<b>【地球温暖化対策施設整備事業】</b> リバーサイド病院 ・空調機更新工事による温室効果ガス削減量 R3年度 進捗率60% R4年度 進捗率40% (t CO2/年)	15,427  進捗率 100%		
	変更後 (変更箇所のみ)	同上	<b>【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】</b> 長門記念病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数 (台)	各1	病院内の事業計画変更により、給水設備及び受水槽の整備が見送りとなったため。

②事業計画に記載した事業の実施状況

事業分類	事業区分	施設の名称	事業内容	執行額ベース									交付決定額 (I)	差額	新規・継続の別
				別表第2の第2欄に定める基準額 (A)	別表第2の第3欄に掲げる対象経費の実支出額 (B)	選定額 (C)	総事業費から寄付金その他収入額を控除した額 (D)	交付基礎額 (E)	別表4の既存病床割合による調整率 (F)	別表5の事業区分による調整率 (G)	算定上の交付額 $(E) \times (F) \times (G) / 1,000 = (H)$				
				円	円	円	円	円	円		千円	千円	千円		
医療計画等の推進に関する事業	地域災害拠点病院施設整備事業	大久保病院	自家発電設備整備	44,860,500	8,867,100	8,867,100	8,867,100	8,867,100	/	0.33	2,926	2,970	△ 44 入札による減	新規	
	非常用自家発電設備及び給水設備整備事業	津久見市医師会立津久見中央病院	自家発電設備整備	149,535,000	48,453,900	48,453,900	48,453,900	48,453,900	/	0.33	15,989	15,989	0	新規	
		津久見市医師会立津久見中央病院	燃料タンク整備	29,883,000	8,910,000	8,910,000	8,910,000	8,910,000	/	0.33	2,940	5,539	△ 2,599 入札による減	新規	
		日田中央病院	自家発電設備整備	149,535,000	23,265,000	23,265,000	23,265,000	23,265,000	/	0.33	7,677	7,677	0	新規	
		長門記念病院	自家発電設備整備	22,430,250	24,420,000	22,430,250	24,420,000	22,430,250	/	0.33	7,401	7,401	0	新規	
		長門記念病院	燃料タンク整備	4,482,450	4,785,000	4,482,450	4,785,000	4,482,450	/	0.33	1,479	1,479	0	新規	
		長門記念病院	給水設備整備	9,720,000	0	0	0	0	/	0.33	0	3,207	△ 3,207 計画見直しによる実施見送り	新規	
		長門記念病院	受水槽整備	20,670,300	0	0	0	0	/	0.33	0	2,836	△ 2,836 計画見直しによる実施見送り	新規	
施設環境等の改善に関する事業	地球温暖化対策施設整備事業	長門記念病院	—	14,502,900	14,850,000	14,502,900	14,850,000	14,502,900	0.95	0.33	4,546	4,546	0	新規	
		リバーサイド病院	—	38,674,400	42,000,000	38,674,400	42,000,000	38,674,400	0.95	0.33	12,124	12,124	0	継続	
合計											55,082	63,768	△ 8,686		

③事業計画に記載した数値目標の達成状況

	整備状況を定量化する指標	単 位	目標値		評価時数値		目標の達成見込	
				目標年度		確定／見込の別	有 無	根拠
指標1	【地域災害拠点病院整備事業】 大久保病院 ・非常用自家発電設備整備数	台	1	R4	1	確定		
指標2	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 津久見市医師会立津久見中央病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数	台	各1	R4	各1	確定		
指標3	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 日田中央病院 ・非常用自家発電設備整備数	台	1	R4	1	確定		
指標4	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 長門記念病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数	台	各1	R4	各1	確定		
指標5	【地球温暖化対策施設整備事業】 長門記念病院 ・高効率熱源システムの導入による温室効果ガス削減量 R4年度 進捗率15% R5年度 進捗率85%	t CO2/年	R5年度 (11,347) 進捗率 15%	R5	未定	見込		
指標6	【地球温暖化対策施設整備事業】 リバーサイド病院 ・空調機更新工事による温室効果ガス削減量 R3年度 進捗率60% R4年度 進捗率40%	t CO2/年	15,427 進捗率 100%	R4	15,427	確定		

④事業計画に記載した数値目標以外の効果発現状況

令和4年度医療提供体制施設整備交付金を活用した各事業により、非常用自家発電設備や燃料タンクの整備等がなされ、災害時における病院の診療機能を維持する体制が確保されるとともに、温室効果ガス排出量を削減することができた。  
以上のことから、令和4年度医療提供体制施設整備交付金における事業計画に位置づけられた事業内容は、適切なものであったと評価する。

⑤事業後に残された課題や今後必要な対応等

引き続き本交付金を活用し、災害による停電や断水等の発生時においても必要な医療が受けられるよう病院の診療機能を維持することや、地球温暖化対策に資する病院及び診療所の整備を支援し病院等における地球温暖化対策の取組を推進する必要がある。

(2) 評価委員会の審議

評価委員の構成	開催年月日	担当部課
医療審議会委員 5名	令和6年3月22日	福祉保健部医療政策課

主な意見と対応	
---------	--

(3) 事後評価の公表

公表時期	公表方法
令和6年3月	大分県庁ホームページにより公表